

法人からのご案内

宅配弁当調理スタッフ（パート）募集中

【資 格】経験不問、要普免、厨房等での調理経験者歓迎

【勤 務】7:00～15:00(休憩1時間)、月～金

【勤務地】キッチンハウスみやま(吉岡町南下)

【時 給】880円～(3ヶ月の試用期間中は850円)

【待 遇】通勤手当あり、賞与あり、有給休暇あり、雇用保険各種あり

レクリエーションのご案内

【絵 画 教 室】

日 時：3月18日(水) 14:00～15:00

場 所：みやま工房 事務棟 2階 会議室

参加費：200円 材料費等

新年度(令和2年)度賛助会員募集中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口2,000円で何口でもかまいません。昨年に引き続き、皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000円(一口)

山脈ニュースをお届けします

賛助会員になられた方には、毎月、当法人の活動の内容をお伝えする「山脈ニュース」をお届けします。



発 行

特定非営利活動法人 山脈 理事長 笹澤 繁男

住 所：群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2(みやま工房内)

電 話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail : rep@npo-yamanami.jp

URL : <http://www.npo-yamanami.jp/>

運 営 就労継続支援B型事業所「みやま工房」

就労継続支援B型事業所「麦のゆめ」

多機能型事業所(就労継続支援A型・B型)「キッチンハウスみやま」

多機能型事業所(生活訓練・就労移行支援)「ワークハウスみやま」

グループホーム「ハーモニー やまなみ」1号・2号・3号・4号・5号・6号

(文責：笹澤賢一)

NPO 法人 山脈ニュース

2020年
3月号

特定非営利活動法人山脈創立15周年記念式典を終えて

この度、特定非営利活動法人山脈、創立15周年記念式典に、多くの方々の御臨席を賜りまして誠にありがとうございました。また、本式典が吉岡町、並びに吉岡町社会福祉協議会の御後援を頂き、更には、赤い羽根共同募金の受配を頂き開催されましたことを御報告申し上げ、重ねて御礼を申し上げます。

さて、特定非営利活動法人山脈は、障がい者の方々がごく当たり前に地域で働き、暮らせる社会の為に少しでもお役に立ちたいとの想いから、平成16年2月10日に設立されました。あれから15年余り、現在では障害者総合支援法のもと、就労継続支援事業A型、B型、就労移行支援事業、生活訓練事業の4つの事業所と6ホーム、定員37名のグループホームを運営し、合計で100名を超える利用者の支援にあたっています。また、利用者を支える職員の人数は、現在、総勢70名程になりました。

そして、授産事業においては、利用者の方の仕事を広げたいとの想いから事業を拡大し、現在では、宅配弁当事業、製菓製パン事業、パソコン解体等のリサイクル事業、そして、八町歩余りの田畠を管理、耕作する農業などに取組んでいます。

利用者の皆様は、毎日、暑さ、寒さにもめげずに生き生きと仕事に励んでおられます。そんな利用者の皆様の姿を見るにつけ、感動すると同時に「ああ、この事業を始めてよかったですなあ」、「この仕事を続けてよかったですなあ」と、支援者としてのやりがい、そして、喜びの想いを強くする毎日です。

今日のように事業の拡大、発展させることができたのも群馬県や吉岡町など、関係市町村、保健福祉事務所、ハローワークなどの行政機関の皆様、連携を頂いております医療機関や金融機関、自治会や各区の地域住民の皆様、更には授産事業で御愛顧を頂いておりますお得意様や関連業者の皆様、また、同業であります福祉サービス事業者の皆様とその協議団体の皆様、そして、この間、当法人の福祉サービスをご利用頂きました利用者とその御家族、並びに家族会の皆様、最後に、共にご苦労を頂いた退職者を含む職員の皆様など、多くの皆様方の温かい御支援・御協力の賜物でございます。

私達は、ここに、改めて、これら全ての皆様に心より感謝を申し上げたいと思います。

そして、今後も20年、30年と、どんなに重い障害があろうとも、障害者の皆様がひとりの人間としての尊厳が守られ、誇りを持って、その人らしく、地域で安全、安心して暮らせる社会のために、今一度、原点に立ち返り、微力ではありますが、引続き、奮闘努力をいたす所存ございます。

今後とも変わらぬ御支援と御協力を宜しく御願い致します。(理事長挨拶要旨)

令和2年2月8日

特定非営利活動法人 山脈
理事長 笹澤 繁男
役職員一同



※尚、15周年記念事業の全容は来月号に掲載を予定しています。ご期待下さい。

令和2年 特定非営利活動法人山脈 新年会を開催しました！

令和2年1月11日(土)、特定非営利活動法人山脈の役職員新年会が開催されました。年号が令和に変わり、初めての新年会です。理事長の年頭の挨拶でも、昨今の障がい者福祉サービスの運営の厳しさが語られました。

この厳しい状況を乗り切るため、役職員全員で決意を新たに令和2年のスタートを切りました。



新年会に先立ち、毎年恒例となりました職員による「私の今年の抱負」の発表がありました。

当法人も役職員を合せると70人を越える大所帯になりました。事業所も増え、なかなか職員全員が顔を合わせる機会も減っています。この催しは、お互いが少しでも知る機会を作ろうということで、毎年2名の職員に仕事のこと、家族の事、趣味の事などテーマは自由に自己アピールをしてもらっています。



そして、いよいよお待ちかねの食事タイムです。石関理事に乾杯のご発声を頂き楽しい会食が始まりました。席はくじ引きで決められていますので、普段、違う事業所に所属していて顔を合すことが少ない職員同士が隣り合わせになったりして、会話が弾みます。



宴も中盤に入ったところで縁起達磨の目入れを行いました。昨年の達磨には新たなサービスを切り拓く意味で「開拓」と書かれていました。そして、就労継続支援A型、就労移行支援を開設し、正に開眼成就となりました。今年の達磨には、厳しい状況を職員一丸となり闘い抜こうとの想いを込め「闘魂」と書かれています。



そして、こちらも毎年恒例となりました「今年の漢字一文字」です。各事業所の今年の目標や想いを表す漢字一文字を発表します。今年もそれぞれの事業所で話合いを持ち漢字一文字が選びました。自分達の目標や目指す方向を自分達で決め、そして、共有することを目的に実施しています。この「漢字一文字」は一年間、それぞれの事務所に貼り、自分達の指針となります。



新年会の最後は、みんなが楽しみでありながらドキドキするお年玉くじの時間です。と言うのもこのお年玉くじで一等賞、二等賞に当った人が来年の新年会で「私の抱負」を発表するのです。番号が読み上げられる度に安堵の声が漏れます。当った二人は、いつもとは違った想いでこの1年を過ごすことになるでしょう。



そして、宴もたけなわを迎えたところで、角田監事より御挨拶を頂き、楽しい宴を閉めて頂きました。即興で今年の漢字一文字を全て入れたとても粋な御挨拶でした。

美味しい食事を頂き、楽しい時間を過ごし、役職員一同、鋭気を養うことができました。本年も宜しく御願い致します。

私達の選んだ今年の漢字一文字

「闘」 厳しい状況に対し職員一丸となり戦い抜こう！そして、利用者さんの声、現場の声を国に挙げていこう。(理事会)

「紡」 利用者、職員の個性を紡いでいくことで一本の糸になることを目指します。(みやま工房/やまびこ)

「和」 平和な1年になる様にと、和やかに楽しく作業をしていけたらと思い「和」にしました。(みやま工房/アトリウムみやま)

「成」 「まとめる」「築き上げる」などの意味があり、A型B型共に成長できるようにという願いを込めて。(キッチンハウスみやま)

「開」 メンバー・職員一丸となり、より良い麦のゆめ・工房はるなへ切り開いていく！(麦のゆめ/工房はるな)

「継」 就労移行支援、生活支援を通じて、人とつながる、社会とつながるを目標にします。(ワークハウスみやま)

「笑」 笑う門には福来ると言うように、笑い声が絶えない元気な1年になるように願いを込めて。(ハーモニーヤナマミ)